

2024年3月期
第3四半期 決算説明資料〔IFRS〕
 (2023年4月 – 2023年12月)

株式会社 LIXIL
 2024年1月31日

Copyright © LIXIL Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています
各段階利益の名称の違いは以下の通りです

日本基準	IFRS（当社財務報告）
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益（CE）
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益（CE）**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

本日のポイント

2024年3月期第3四半期業績の総括

2024年3月期第3四半期実績 前年同期比、減収増益

- 売上収益は前年同期並み。事業利益は、前年比56億円増益の266億円
- 日本事業は、上期に引き続き原材料価格、部品・資材費などの変動費の安定化、コスト上昇分の販売価格への転嫁、断熱リフォーム需要増により、収益性を大きく改善
- 海外事業は、欧州・米国共に金利引き下げへの期待感が高まっており、需要の発現に遅れ
- 海外を中心として経営の弾力性を高めるための構造改革を引き続き推進中
- ペルマスティリーザ関連損失48億円（非継続事業：売却時の資金拠出に関する評価性損失）を計上。本件に係るキャッシュ・アウト及び今後の追加損失の計上なし⁽¹⁾



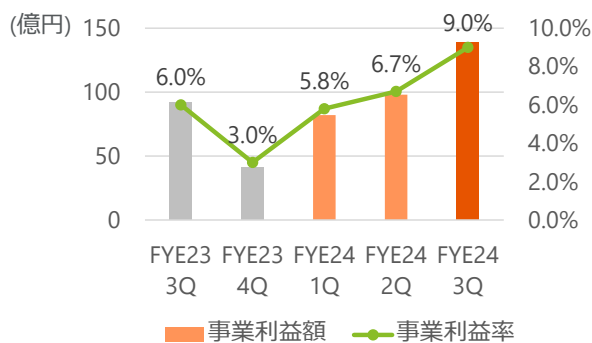
(1) 2024年1月22日公表「非継続事業からの四半期損失（連結）および特別損失（個別）の計上ならびに2024年3月期第3四半期連結業績予想について」<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/tdnet/2382592/00.pdf>

2

本日のポイント

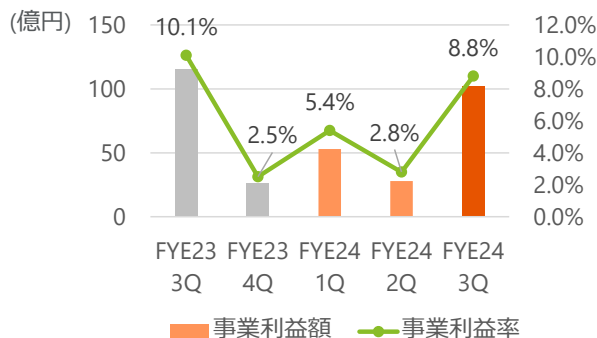
2024年3月期 第3四半期 業績の総括と通期見通し（事業別概況）

■ LHT事業（日本）



- 価格改定の浸透と、断熱リフォーム需要増による利益増が収益性改善に大きく貢献。4Qにおいては、新築需要の低迷の影響もあり、収益改善幅は鈍化の見込み
- 1月1日に発生した能登半島地震により当社一部工場が被災なるも操業は継続。業績影響は軽微
- 令和5年度補正予算として「先進的窓リノベ事業」が閣議決定。予算は昨年の1,000億円から1,350億円に増額。断熱窓リフォーム改修に加えて、ドアの断熱改修も対象商品に追加⁽¹⁾。なお、1月は新旧補助金の出荷上の端境期のため、受注量は一時的に減少

■ LWT事業（日本）



- 国内の競争環境の平常化によるシェア回復により、収益性が改善
- 但し、4Qにおいては、季節性もあり新築・リフォーム共に需要が一時的に冷え込みを示しており、状況を要注視



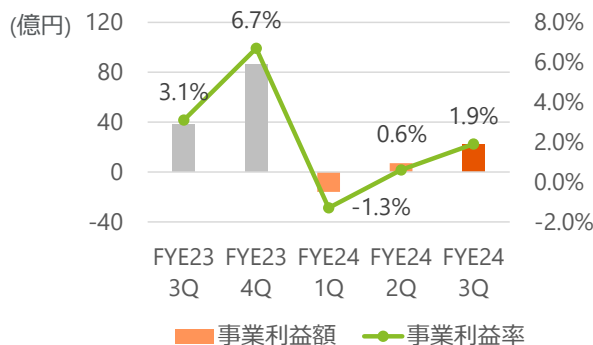
(1) https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/news/touroku_continuation.html

3

本日のポイント

2024年3月期 第3四半期 業績の総括と通期見通し（事業別概況）

■ LWT事業（海外）



- ・ 欧州・米国共に金利引き下げへの期待感が高まっており、需要の発現に遅れ
- ・ 欧州・米州にて推進中の構造改革の効果は、一部4Qより発現予定
- ・ 紅海運航停止の影響により、航路変更・運賃上昇による影響が見込まれるも、詳細は精査中

経営の弾力性を高めるための構造改革

- 人員配置の最適化
 - サプライチェーンの再構築
 - 事業ポートフォリオの最適化
 - 成長市場への更なる展開
 - 潜在的成長市場へのアプローチ
- 主な構造改革費用は、第4四半期に計上の見込み
 - 短期的な刈り取り効果額は精査中であり、2025年3月期業績予想に織り込みを予定

LIXIL

4

2024年3月期 第3四半期 決算ハイライト

前年同期比で増益

■ 売上収益 11,229億円、前年同期比 9億円減

- ・ 3Q3か月（増減率）：国内 +1%、海外 -5%（為替影響除く、-12%）
- ・ 3Q9か月（増減率）：国内 +1%、海外 -4%（為替影響除く、-11%）

■ 事業利益 266億円、前年同期比 56億円増

（事業利益内訳）

- ・ 3Q3か月：
LWT国内 102億円、LWT海外 22億円、LHT 143億円、連結調整/他 -89億円
- ・ 3Q9か月：
LWT国内 184億円、LWT海外 13億円、LHT 329億円、連結調整/他 -260億円

■ 最終四半期利益⁽¹⁾ 68億円、前年同期比 42億円減

- ・ 主としてペルマステイリーザ社売却時の取引に起因する非継続事業からの四半期損失計上（48億円）により前年同期比42億円減少

LIXIL

(1) 最終四半期利益=親会社の所有者に帰属する四半期利益

5

2024年3月期 第3四半期 連結業績結果

(億円)	第3四半期 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月		
	23/3期	24/3期	前年同期比	%	24/3期	前年同期比	%
売上収益	11,238	11,229	-9	-0.1%	3,907	-5	-0.1%
売上総利益	3,525	3,623	+98	+2.8%	1,281	+49	+4.0%
(%)	31.4%	32.3%	+0.9pt	-	32.8%	+1.3pt	-
販管費	3,315	3,357	+42	+1.3%	1,104	+20	+1.8%
事業利益 ⁽¹⁾	210	266	+56	+26.7%	178	+29	+19.8%
(%)	1.9%	2.4%	+0.5pt	-	4.5%	+0.8pt	-
非継続事業を含む 最終四半期利益 ⁽²⁾	110	68	-42	-38.5%	63	-10	-13.9%
EPS (円)	38.24	23.62	-14.62	-38.2%	21.91	-3.55	-13.9%
EBITDA ⁽³⁾	825	870	+44	+5.4%	384	+23	+6.3%
(%)	7.3%	7.7%	+0.4pt	-	9.8%	+0.6pt	-

- 売上総利益率：前年同期比0.9pt良化
- 販管費：為替影響を主因に前年同期比42億円の増加（日本-36億円、海外-6億円、為替換算影響+84億円）。販管費率は、0.4pt悪化
- 事業利益率：前年同期比0.5pt良化

LIXIL

(1) 日本基準の「営業利益」に相当
(2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益

(3) EBITDA=事業利益+減価償却費

6

2024年3月期 第3四半期 業績概況

LWTは、主として欧州・米州での需要低迷影響により、減収減益。LHTは、価格改定の浸透に加えて、断熱リフォーム向け商材の売上伸長により収益性が大幅に改善

(億円)		第3四半期 9ヵ月			第3四半期 3ヵ月	
		23/3期	24/3期	前年同期比	24/3期	前年同期比
LWT	売上収益	6,832	6,685	-148	2,324	-48
	事業利益	360	197	-163	124	-30
LHT	売上収益	4,543	4,625	+82	1,617	+6
	事業利益	155	329	+174	143	+48
全社/ 連結調整	売上収益	-137	-81	+56	-34	+37
	事業利益	-305	-260	+45	-89	+11
合計	売上収益	11,238	11,229	-9	3,907	-5
	事業利益	210	266	+56	178	+29

3Q累 組替影響⁽¹⁾

LWT：売上収益 0億円、事業利益 -17億円
LHT：売上収益 -54億円、事業利益 +17億円
連結調整：売上収益 +54億円、事業利益 +1億円

為替影響⁽²⁾

3Q9ヵ月：売上収益 +280億円、事業利益 +16億円
3Q3ヵ月：売上収益 +92億円、事業利益 +5億円

LIXIL

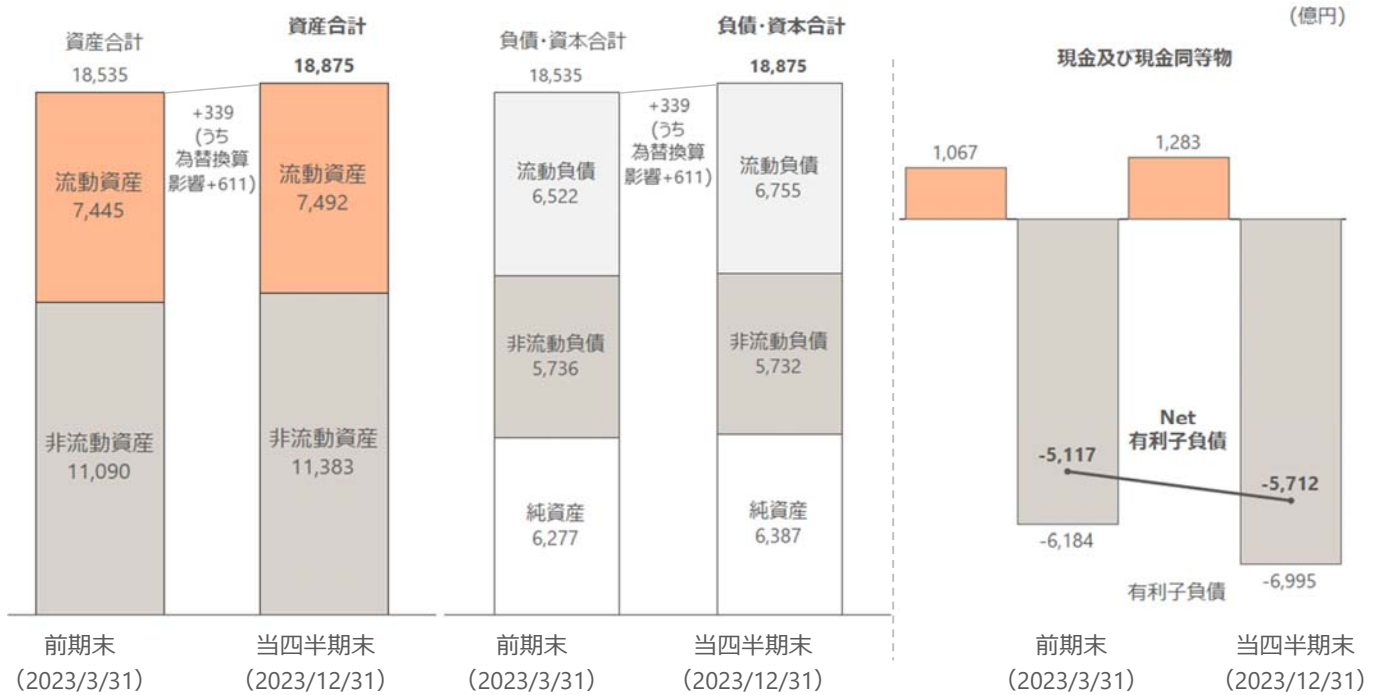
(1) 従来LHTのみに帰属していた海外子会社の損益を、管理体系を見直し、LWTへの組替を24/3期より実施。これにより同社の報告セグメントをLWTとLHTに変更
(2) 在外子会社からの損益の為替換算影響額

7

連結財政状態

為替換算影響大きく、総資産は微増⁽¹⁾。

Net有利子負債は運転資本増加により前期末比増加なるも、直前四半期比で171億円減少。自己資本比率は、33.7%

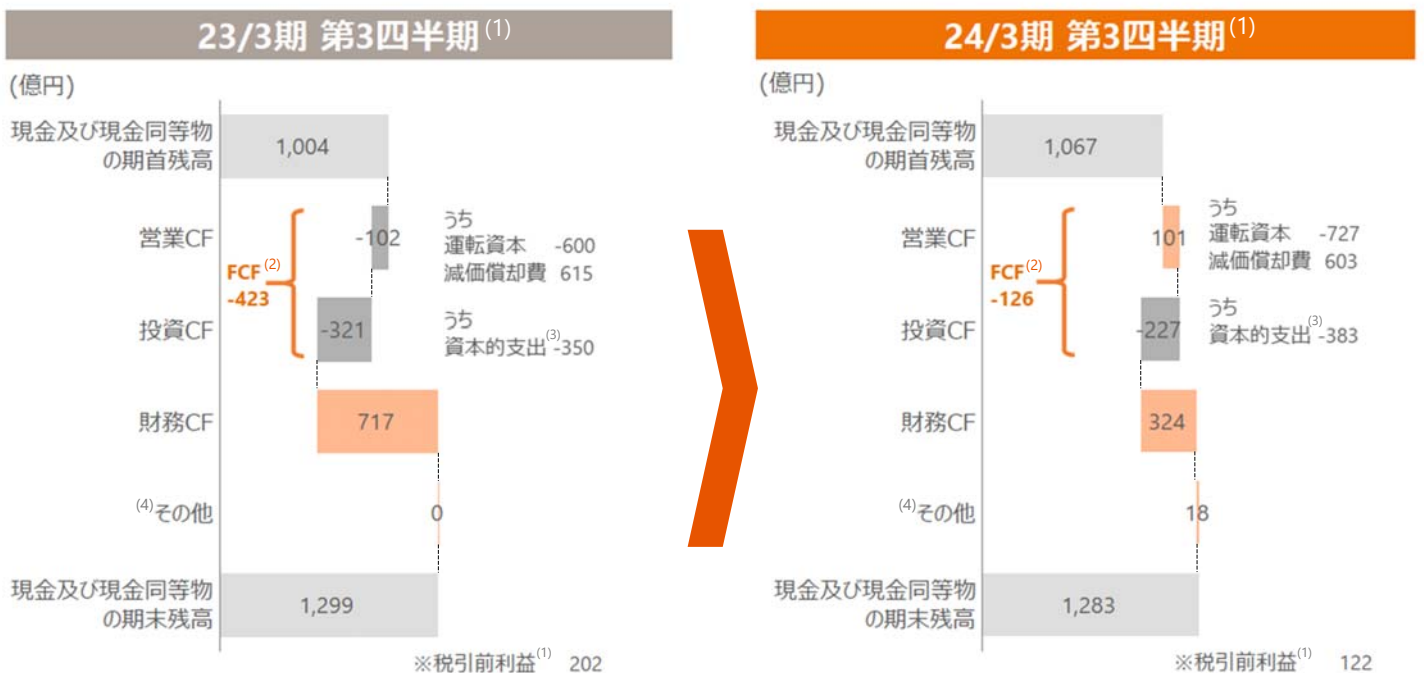


LIXIL (1) 為替影響を除く総資産減少額272億円のうち、棚卸資産の減少が314億円

8

キャッシュフローの状況及び現金残高

棚卸資産削減の進捗により、当第3四半期において営業キャッシュフローがプラスに転じ、フリーキャッシュフローは、前年同期比で297億円改善



LIXIL (1) 非継続事業を含む
(2) フリーキャッシュフロー (FCF) = 営業CF+投資CF で計算

(3) 資本的支出=有形資産の取得+無形資産の取得 (IFRS16リースによる使用权資産の取得を除く)

(4) 「その他」= 為替換算影響額

9

セグメント別決算の概要



ウォーターテクノロジー事業 (LWT)



ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

10

ウォーターテクノロジー事業 (LWT)

日本事業は増収減益。海外事業は、減収減益

	(億円)	24/3期 第3四半期 実績		前年同期比		24/3期 業績予想
				増減	%	
日本	売上収益	3,157		+2	+0.1%	4,295
	事業利益	184		-40	-17.9%	255
	%	5.8%		-1.3 pt	-	5.9%
海外	売上収益	3,527		-150	-4.1%	5,155
	事業利益	13		-123	-90.2%	275
	%	0.4%		-3.3 pt	-	5.3%
LWT合計	売上収益	6,685		-148	-2.2%	9,450
	事業利益	197		-163	-45.3%	530
	%	2.9%		-2.3 pt	-	5.6%

売上収益

- **日本**：価格改定、及び、快適性の向上を目的としたリフォーム売上増により直前四半期比で売上回復するも、前年同期比で横ばい
- **海外⁽¹⁾**：金利上昇・インフレ継続を背景とした需要低迷により、現地通貨ベース、円貨共に売上収益減少
- **海外売上比率**：前年同期比1.1pt減の52.8%

事業利益

- **日本**：新築向け売上減少による粗利減少を、価格改定と固定費削減でカバーしきれず、前年同期比、減益
- **海外⁽¹⁾**：販管費削減により一部影響を相殺するも欧米における売上収益減少を主因として前年同期比、減益

LIXIL (1) 為替影響を除く前年同期比：売上収益 -429億円、-12%。事業利益 -139億円

11

ウォーターテクノロジー事業 (LWT) 海外地域別売上収益

地域別：マネジメントベース LWT海外合計：制度会計ベース ⁽¹⁾ (億円)	24/3期 第3四半期実績	前年同期比 現地通貨 ベース	24/3期 業績予想	前年同期比 現地通貨 ベース
アメリカ	1,315	-2%		+8% ⁽²⁾
欧州、中東、アフリカ地域	1,248	-16%		+4%
中国	336	-3%		0%
アジア太平洋地域	368	-8%		+10%
連結調整・他	260	-		-
LWT海外	3,527	-4%	5,155	+4%

■ アメリカ

需要軟化により、現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 需要低迷継続により、現地通貨ベースで減収。金利引き下げへの期待感が高まる中で、需要が一時的に減退
- ✓ 引き続き、商品・販売先構成のシフトならびにコスト削減施策による収益性向上に努める

■ 中国

不動産市況低迷、消費意欲低下により、現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 3Q3か月の売上収益は、2Q3か月と現地通貨ベースで概ね同水準

■ 欧州、中東、アフリカ地域

需要軟化により、現地通貨ベース、円貨共に減収

- ✓ 高止まりする金利水準ならびにインフレ継続の影響により、欧州市場の大半で建設・住宅に対する投資活動が減退し、急激な需要低迷により減収
- ✓ コスト削減施策を実行中

■ アジア太平洋地域

地域により売上増減あり、現地通貨ベース、円貨共に減収

- ✓ ベトナムは不動産市況軟化による影響が継続し減収
- ✓ インドは堅調な売上成長を継続

LIXIL ⁽¹⁾ 制度連結会計 為替レート： 24/3期 3Q実績1USD=142.76円、1EUR=155.19円
マネジメントベース為替レート： 24/3期 1USD=135.0円、1EUR=137.7円

⁽²⁾ 23/3期のM&A影響含む

12

ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

日本事業は、国策による補助金を背景に窓リフォーム売上が堅調に推移し、前年同期比大幅な増益を達成。海外事業は、事業戦略の見直しにより好調継続

(億円)		24/3期 第3四半期 実績	前年同期比		24/3期 業績予想
			増減	%	
日本	売上収益	4,437	+96	+2.2%	5,830
	事業利益	319	+171	+115.5%	325
	%	7.2%	+3.8pt	-	5.6%
海外	売上収益	188	-14	-6.8%	235
	事業利益	10	+3	+45.6%	5
	%	5.3%	+1.9pt	-	2.1%
LHT合計 ⁽¹⁾	売上収益	4,625	+82	+1.8%	6,065
	事業利益	329	+174	+112.4%	330
	%	7.1%	+3.7pt	-	5.4%

売上収益

- 価格改定、及び住宅性能・快適性の向上を目的としたリフォーム需要の増加により、前年同期比増収

事業利益

- コスト上昇に対応した価格改定により収益性を回復、さらに高性能リフォームサッシの販売好調によって大幅な増益を達成。4Qにおいては、新築需要の低迷の影響や季節性、価格改善効果の一服感もあり、収益改善幅は鈍化の見込み

LIXIL ⁽¹⁾ 2024年3月期第3四半期実績 (ご参考)

LHTビル事業除く 売上収益 3,876億円、事業利益 299億円、事業利益率 7.7%
ビル事業売上収益 749億円、事業利益 30億円、事業利益率 4.0%

13

➤ (ご参考) データ集

14

➤ 商品・サービス別売上状況

国策を背景に「住宅サッシ」の売上が堅調。窓リフォーム対象商品の売上は昨年同期比約3倍を達成。来期以降も需要の継続を見込む

セグメント	主要商品名	(億円)				(%)						
		23/3期 通期実績	23/3期 3Q実績	24/3期 3Q実績	前年 同期比 (%)	前年同期比						
						23/3期				24/3期		
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
LWT	衛生機器**	1,065	795	786	-1.1%	+0.4	+6.7	+2.1	-2.1	-2.2	-3.7	+2.3
	バスルーム	874	668	683	+2.3%	-2.4	+4.0	+1.3	+4.1	+3.0	+0.1	+3.6
	洗面化粧台**	387	290	290	+0.2%	+1.8	-1.0	-1.7	-2.7	+0.7	-1.9	+1.7
	キッチン	1,009	766	738	-3.6%	+0.3	-2.5	-2.1	+0.6	-5.2	-5.0	-1.0
	タイル	319	239	235	-1.7%	-4.2	-1.2	-2.5	-2.7	-1.1	-0.8	-3.0
LHT	住宅サッシ	1,655	1,247	1,469	+17.8%	-1.2	-2.1	-0.5	+7.8	+14.6	+22.8	+16.2
	エクステリア	1,015	787	734	-6.8%	0.0	+3.2	+1.8	-4.5	-6.6	-7.1	-6.8
	インテリア建材	627	480	448	-6.7%	+1.4	+7.8	+0.7	-6.7	-7.4	-9.2	-3.7
	その他LHT	437	332	332	-0.1%	+17.0	+8.1	+2.8	+0.7	+1.8	+0.4	-2.3
	ビルサッシ	957	716	749	+4.5%	+9.3	+13.3	+5.0	+2.0	+12.1	-4.9	+8.1
	住宅・サービス事業	270	208	178	-14.7%	-4.8	-11.9	-7.9	-17.8	-9.5	-4.6	-29.3
	海外売上 ⁽¹⁾	5,233	3,879	3,716	-4.2%	+11.3	+13.9	+9.3	+13.7	-5.8	-1.6	-5.3
その他・連結調整等	1,111	831	873	-								
売上合計		14,960	11,238	11,229	-0.1%	+4.2	+6.3	+3.4	+5.1	-0.3	+0.2	-0.1
(ご参考) **「衛生機器」「洗面化粧台」に含まれる水栓金具の売上状況												
LWT	水栓金具	247	178	184	+3.2%	-0.3	+3.4	-6.1	+4.1	+7.3	-0.7	+9.1

日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

リフォーム商材売上構成比3.1pt上昇。窓を中心とした断熱リフォーム需要の好調を背景に、LHTのリフォーム商材売上は前年同期比19%増

(億円)	第3四半期 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月	
	23/3期実績 ⁽¹⁾	24/3期実績	増減	前年同期比	24/3期実績	前年同期比
リフォーム商材売上	2,513	2,773	+261	+10.4%	991	+10.1%
LWT-J				+3%		+3%
LHT				+19%		+19%
ビル事業除く				+20%		+16%
ビル事業				+13%		+35%
リフォーム売上構成比	41%	44%	+3.1pt		44%	+2.7pt

セグメント別リフォーム売上構成比

リフォーム加盟店の推移

	23/3期 3Q	24/3期 3Q	増減
LWT	49%	51%	+1.7pt
LHT	35%	39%	+4.4pt
国内・計	41%	44%	+3.1pt

店	22年 3月	23年 3月	23年 12月
LIXILリフォームショップ (FC)	536	544	544
LIXILリフォームネット (ボランティア)	11,264	11,224	11,177
リクシルPATTOリフォームサービスショップ	3,804	3,833	3,828

LIXIL (1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正

16

海外 - ウォーター事業における海外事業の成長促進の進捗

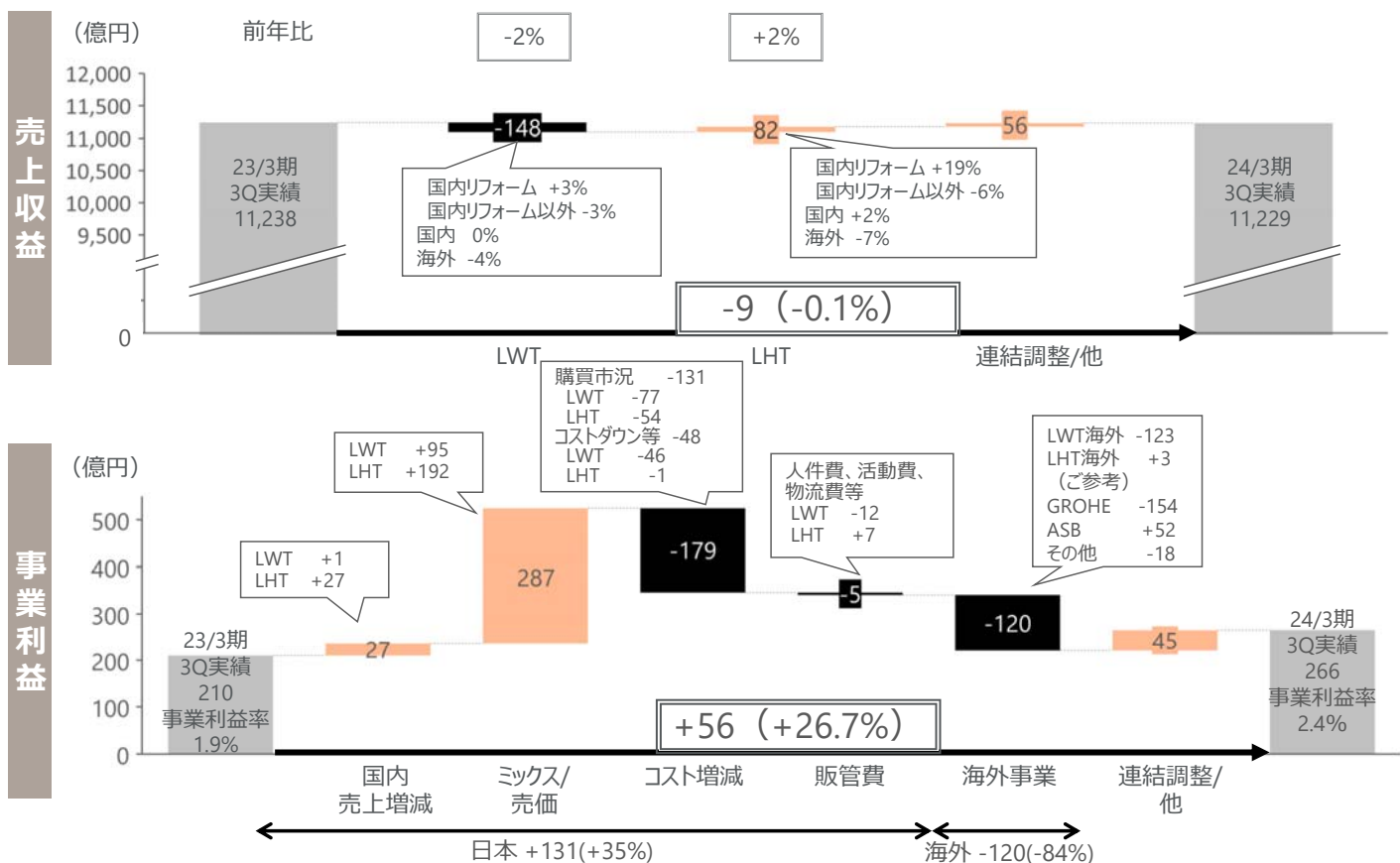
ブランド・ポートフォリオやグローバルな開発体制、差別化された商品の展開により、現地ニーズに迅速に対応し、海外事業の成長を促進⁽¹⁾

売上構成比	24/3期 第3四半期 9ヵ月					24/3期 第3四半期 3ヵ月				
	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域
水栓金具 (浴室)	37%	12%	60%	46%	40%	36%	12%	60%	40%	38%
衛生陶器等	42%	53%	26%	43%	57%	43%	54%	25%	49%	58%
水栓金具 (キッチン)	8%	4%	13%	6%	2%	8%	4%	14%	6%	2%
浴槽・シャワーシステム	10%	24%	0%	0%	1%	9%	23%	0%	0%	1%
その他	4%	8%	1%	5%	1%	4%	7%	1%	5%	2%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
売上伸び率										
水栓金具 (浴室)	-19%	-11%	-24%	-14%	-5%	-17%	-5%	-19%	-23%	-17%
衛生陶器等	-2%	-3%	+0%	+9%	-8%	-9%	-7%	-17%	+23%	-20%
水栓金具 (キッチン)	-7%	-4%	-8%	-1%	-12%	+2%	+1%	+4%	+0%	-23%
浴槽・シャワーシステム	-12%	-12%	-20%	-2%	-26%	-11%	-11%	+11%	+2%	-31%

LIXIL (1) 統合報告書2023 p.33、43-44「LIXIL Playbookの優先課題『ウォーター事業における海外事業の成長促進』」
https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/ir_material_for_fiscal_ym37/137629/00.pdf#page=34

17

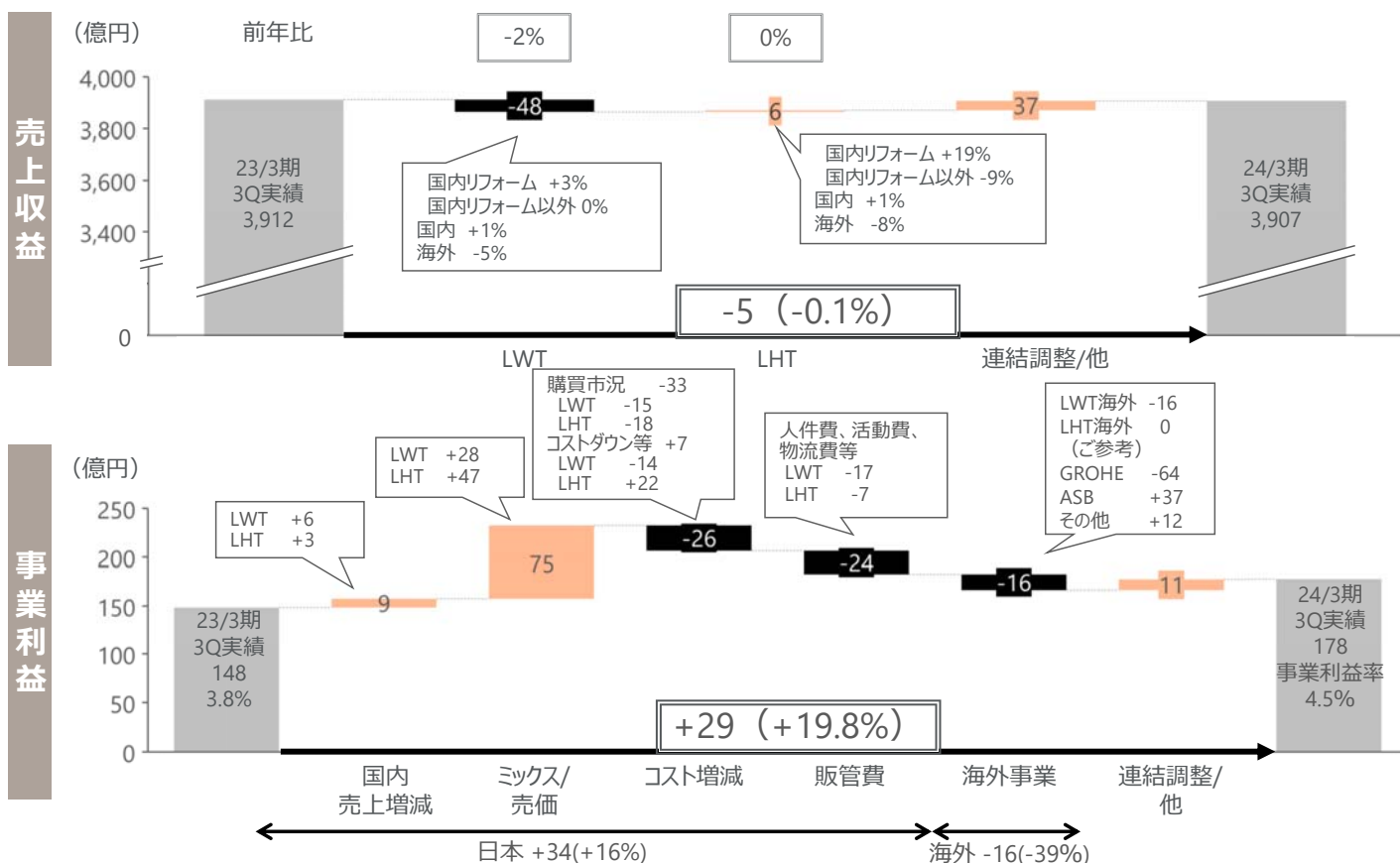
2024年3月期 第3四半期（9ヵ月）売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL

18

2024年3月期 第3四半期（3ヵ月）売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL

19

2024年3月期 第3四半期 その他収益・費用、金融収益・費用 内訳

(億円)	23/3期 3Q実績	24/3期 3Q実績	増減
売却目的で保有していた資産の処分益	53	22	-30
投資不動産処分益	1	16	+14
その他	34	39	+5
その他の収益	88	77	-10
有形固定資産処分損	11	10	-2
減損損失	13	13	0
売却目的で保有する処分グループを売却コスト控除後の公正価値で認識したことにより発生した損失	-	11	+11
その他	32	56	+24
その他の費用	55	89	+34
受取利息	8	12	+4
受取配当金	13	11	-2
デリバティブ評価益	6	6	-1 (A)
その他	2	2	0
金融収益	29	31	+1
支払利息	40	73	+33
為替差損	13	16	+3 (A)
その他	3	4	+1
金融費用	56	93	+37

- その他の費用：資産流動化事業譲渡⁽¹⁾関連費用含む
- 金融費用：金利上昇影響等により増加

(A)「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

	24/3期 3Q実績
デリバティブ評価益	6
為替差損	-16
Net	-10 損

	23/3期 3Q実績
デリバティブ評価益	6
為替差損	-13
Net	-7 損

LIXIL (1) 2023年6月26日公表ニュースリリース「株式会社LIXILリアルティの資産流動化事業をトーセイ株式会社に譲渡」
https://newsroom.lixil.com/ja/20230626_01

20

セグメント別 実績及び通期業績予想

	(億円)	23/3期 第3四半期			24/3期 第3四半期 ⁽¹⁾				24/3期 通期予想			
		日本	海外	計	日本	海外	計	前年同期比%	日本	海外	計	前期比%
LWT	売上収益	3,155	3,677	6,832	3,157	3,527	6,685	-2.2%	4,295	5,155	9,450	+3.2%
	事業利益	224	137	360	184	13	197	-45.3%	255	275	530	+12.2%
	%	7.1%	3.7%	5.3%	5.8%	0.4%	2.9%	-2.3pt	5.9%	5.3%	5.6%	+0.4pt
LHT	売上収益	4,341	202	4,543	4,437	188	4,625	+1.8%	5,830	235	6,065	+1.4%
	事業利益	148	7	155	319	10	329	+112.4%	325	5	330	+70.4%
	%	3.4%	3.4%	3.4%	7.2%	5.3%	7.1%	+3.7pt	5.6%	2.1%	5.4%	+2.2pt
連結調整・他 ⁽²⁾	売上収益			-137			-81	-			-215	-
	事業利益			-305			-260	-			-460	-
LIXIL ⁽²⁾	売上収益	7,496	3,879	11,238	7,594	3,716	11,229	-0.1%	10,125	5,390	15,300	+2.3%
	事業利益	372	143	210	503	23	266	+26.7%	580	280	400	+55.4%
	%	5.0%	3.7%	1.9%	6.6%	0.6%	2.4%	+0.5pt	5.7%	5.2%	2.6%	+0.9pt

LIXIL (1) 従来LHTのみに帰属していた海外子会社の損益を、管理体系を見直し、LWTへの組替えを24/3期より実施。これにより同社の報告セグメントをLWTとLHTに変更。詳細はp.7ご参照

(2) 国内・海外の売上収益/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額

21

主要海外子会社

ASB (ASD Holdings) (百万米ドル)	23/3期 3Q実績	24/3期 3Q実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	135.40	142.76	-
売上収益	990	974	-2%
事業利益	-53	-14	-
事業利益率	-	-	-

決算期	23/3期 期末残高	24/3期 3Q (9ヵ月)		
		償却額	その他 ⁽¹⁾	期末残高
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	133.53	142.76	-	141.83
のれん ⁽²⁾	247	-	0	248
無形資産 ⁽²⁾	249	-5	0	244

Grohe Group (グローエ) (百万ユーロ)	23/3期 3Q実績	24/3期 3Q実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	140.42	155.19	-
売上収益	1,328	1,076	-19%
事業利益	130	19	-86%
事業利益率	10%	2%	-8.1pt

決算期	23/3期 期末残高	24/3期 3Q (9ヵ月)		
		償却額	その他 ⁽¹⁾	期末残高
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	145.72	155.19	-	157.12
のれん ⁽²⁾	1,201	-	-6	1,195
無形資産 ⁽²⁾	1,404	-8	0	1,396

LIXIL

(1) 為替換算差額など

(2) のれん及びその他の無形資産とその評価については、2023年3月期 有価証券報告書 p.151-153「14. のれん及びその他の無形資産」に記載
https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/yocho_pdf/S100R0AV/00.pdf#page=151

22

（ご参考）事業関連・ESG関連トピックス

事業・ESG関連トピックス

脱炭素・資源循環型社会への貢献

環境負荷を低減する、地域に最適な窓を『GREEN WINDOW』と宣言し、展開開始⁽¹⁾



- 省エネルギー性と資源循環といったライフサイクル全体の評価結果に応じて、地域に最適な窓を提案
- 環境負荷を定量的に判断する簡易算出シミュレーションの開発に着手
- 「樹脂窓リサイクルビジョン」に賛同。大部分が埋立処分されている社会課題解決に向け、循環利用を促進⁽²⁾

LIXIL (1) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2023112101>
(2) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2023010902>

海外事業の成長促進

リサイクルアルミ使用の低炭素型アルミ形材「PremiAL」⁽³⁾が海外にて初採用



- 「PremiAL」の量産に向け、アジアでR70の生産を開始。R100は2024年4月からアジア・日本で出荷体制の準備完了
- 海外では2社の採用決定。国内外の自動車メーカーや照明メーカー、内装メーカー等、建材以外の産業とも共同開発を推進中
- 今後、行政を含む多くのステークホルダーとともに、脱炭素・循環社会の実現に向けて取り組みをさらに推進

(3) PremiAL R100 https://newsroom.lixil.com/ja/20230906_01
PremiAL R70 https://newsroom.lixil.com/ja/20221215_01

24

事業・ESG関連トピックス

多様性の尊重

フェムケアに関連する製品を通じて女性活躍を推進



- LIXILは女性特有の健康課題解決へ向けたテクノロジーやサービスの展示会「Femtech Japan 2023/Femcare Japan 2023」にて、INAXのシャワートイレとボディハグシャワーを出展⁽¹⁾。INAX シャワートイレ ビデオ専用ノズルがFemtech Japan Award 2023 銀賞を受賞⁽²⁾
- 多様な従業員の英知と視点を活かしたイノベーション、社内外とのさまざまなコラボレーションを促進し、多様化する顧客のニーズに対応

LIXIL (1) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2023112201>
(2) ニュースリリース <https://newsroom.lixil.com/ja/2023121501>

デジタルで新規ビジネスを開発

パブリックトイレ空間を自動設計するクラウドサービス「A-SPEC」を大幅アップデート
自動設計の対象範囲を拡大⁽³⁾



- 「A-SPEC」はAIによるパブリックトイレ空間をクラウド上で自動設計するサービス⁽⁴⁾
- バリアフリートイレの器具をレイアウトする機能に、「一般トイレ空間のレイアウト」の設計機能を新規追加
- Society5.0の総合展示会「CEATEC2023」にて、「CEATEC AWARD 2023」の「コ・クリエイション（共創）部門」準グランプリを受賞⁽⁵⁾

(3) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20231011_01
(4) A-SPECホームページ <https://a-spec.lixil.com/>
(5) ニュースリリース https://newsroom.lixil.com/ja/20231020_01

25

外部評価

Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）

Morningstar社の「Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）」の構成銘柄に選定（2年連続、2024年1月）

免責事項は当社ウェブサイト⁽¹⁾をご参照ください。



Dow Jones Sustainability Indices

S&P Global社の「DJSI World」（5年連続）、「DJSI Asia Pacific」（7年連続）の構成銘柄に選定（2023年12月）



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に選定（6年連続、2023年7月）



MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定（7年連続、2023年6月）

免責事項は当社ウェブサイト⁽¹⁾をご参照ください。

2023 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)

FTSE Russell Indexes⁽²⁾

FTSE Russell社の「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」（2年連続）、「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」（7年連続）の構成銘柄に選定（2023年6月）



DX銘柄2023

「デジタルトランスフォーメーション銘柄」に選定（2年連続、2023年5月）

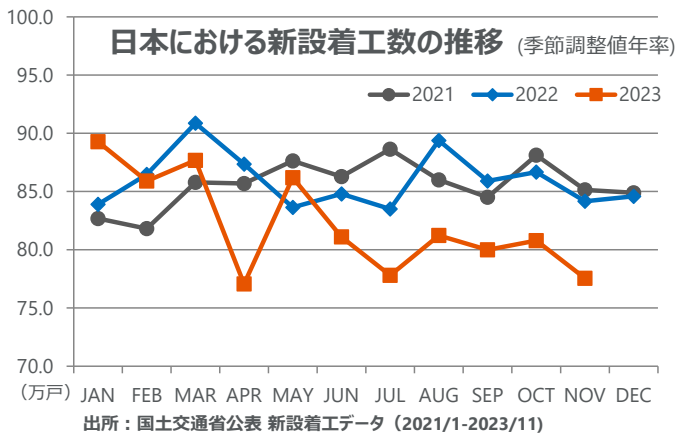


LIXIL

(1) 当社ウェブサイト 社外からの評価・表彰 <https://www.lixil.com/jp/about/evaluation.html>
 (2) FTSE4Good Index Series <https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>
 FTSE Blossom Japan Index <https://www.ftserussell.com/ja/index/spotlight/ftse-blossom-japan-index>

26

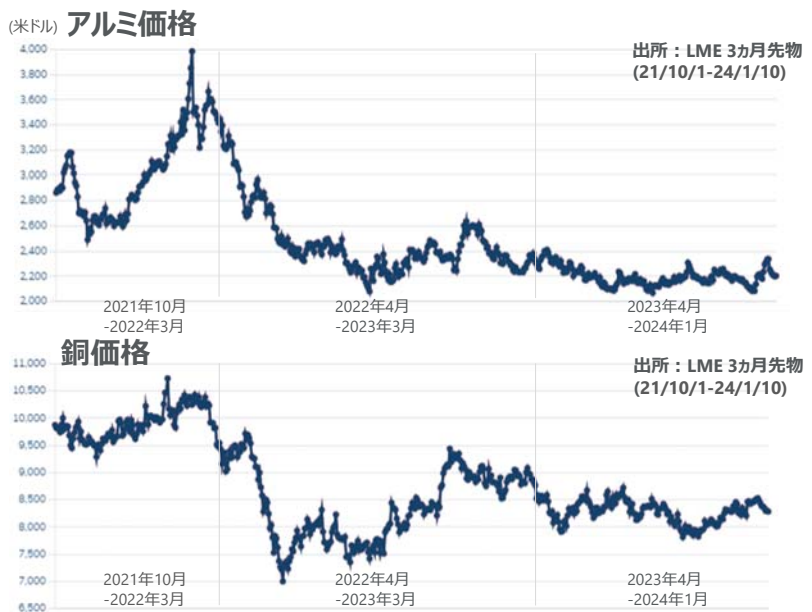
事業環境



新築着工水準（対前年比）

- 2023/1-9： -4.1%
- 2023/1-11： -4.7%

	2023年1月-11月 (11ヵ月)		2023年4月-11月 (8ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	755,037	-4.7%	553,314	-6.5%
持家(1)	207,321	-11.2%	154,842	-12.0%
貸家	318,025	-0.1%	236,707	-1.1%
分譲マンション	98,157	-1.9%	65,039	-10.5%
分譲戸建(2)	125,816	-6.1%	92,455	-6.6%
戸建合計(1)+(2)	333,137	-9.4%	247,297	-10.0%



為替 (期中平均レート)	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 計画前提
米ドル	112.86円	134.95円	135.0円
ユーロ	131.01円	141.24円	137.7円
原材料価格の 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	30.5万円/トン	39.2万円/トン	38.5万円/トン
銅合金価格	86.8万円/トン	98.9万円/トン	100.1万円/トン

LIXIL

27



この資料には、(株)LIXILの将来についての計画と予測の記述が含まれています。
これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により
当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE
世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現